

成果目標の達成率が80%未満の地域協議会(令和2年度)

市町村名	地域協議会名	整理番号	対象作物名	成果目標	現状値	目標値 (R2)	事業実施後(目標年度)	成果目標達成率(%)	都道府県における改善措置の方針
							実績値		
北上市	北上市農業再生協議会	1	露地野菜 (アスパラガス)	販売額の10%以上の増加 (16.6%の増加)	152千円/10a	177千円/10a	128千円/10a	-96.0%	<p>収穫盛期を迎えた3年目の株に茎疫病が発生したほか、株の老化により収量が低下し、目標未達となった。</p> <p>取組主体では、アンケート調査を実施し、産地における茎疫病の発生圃場の把握や発生要因解析等を行うとともに、今後の生産者の意向についても把握を行う。また、老化の対策として、排水対策の徹底や株の更新を進めていく。</p> <p>地域協議会では、アンケート結果から得た生産者の意向を基に、市の単独補助事業を活用した防除機材等の導入支援を進めることとしており、産地が一体となった取り組みが行われる予定である。</p> <p>県では、関係機関と連携して早期目標達成に向けた取り組みを推進していく。</p>
遠野市	遠野市農業再生協議会	1	ホップ	総販売額10%の増加(11.7%の増加)	17,660千円	19,720千円	16,912千円	-36.3%	<p>人員不足による圃場準備作業の遅れや、苗供給が計画どおり行かなかったことにより、ホップの生育が遅れ収穫量が低下した。また、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、当初見込んでいた外国人技能実習生の受け入れができず、労働力不足により管理作業が遅れ、収穫量が目標を下回った。</p> <p>取組主体では、地域協議会やホップ農協等と連携し、人員不足の解消に取り組んでおり、管理作業の遅れを解消できる見込みである。</p> <p>地域協議会では、ホップ農協等と連携した単収向上と早期成圃化に向けた技術指導の徹底を行うこととしている。</p> <p>県では、労働力確保に向けて異業種連携、農福連携の情報提供等の支援を継続して行い、地域協議会やホップ農協等の関係機関と連携しながら、目標達成に向けた支援を行っていく。</p>

市町村名	地域協議会名	整理番号	対象作物名	成果目標	現状値	目標値 (R2)	事業実施後(目標年度)	成果目標達成率(%)	都道府県における改善措置の方針
							実績値		
遠野市	遠野市農業再生協議会	2	施設野菜(パドロン)	10aあたりの販売額の10%以上の増加(1312.14%の増加)	1,455,840円 /10a(露地)	20,558,571円 /10a	3,011,219円/10a	8.1%	<p>新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、外国人技能実習生の受け入れができず、労働力不足による作業の遅れから規格外品が多く発生したほか、主な販売先としていた大手外食・中食産業での取り扱いが激減し、目標を達成することができなかった。</p> <p>地域協議会では、これまでに蓄積された栽培データに基づく栽培管理指導を強化し、商品化率の安定化を図るとともに、市の特産品としてのPRや販路拡大に取り組み、販売力を高めていく予定である。</p> <p>県では、蓄積されたデータをもとに仕立て方法の実証試験を実施し、作業の効率化や収量向上・安定生産に向けた技術確立の取組を支援するとともに、労働力確保に向けて、異業種連携、農福連携の情報提供を行い、目標の早期達成を目指す。</p>
大船渡市	大船渡市農業再生協議会	1	施設野菜(トマト)	販売額の10%以上の増加(636.1%の増加)	2,377千円 /10a	17,496千円 /10a	12,765千円 /10a	68.7%	<p>令和2年度は機械等の操作に習熟し、周年栽培が可能となったが、7月から翌年1月にかけて温室コナジラミが大量発生し、商品化率が低下し、目標販売額に達成しなかった。</p> <p>取組主体では、病害虫対策として、敷地周りの除草管理の徹底やIT技術を活用した病害虫報告強化システムの構築を進めるとともに、収量増加に向けて、根張りの強い台木への変更、オランダのコンサルによる週次での栽培指導、作業従事者の管理指導の徹底を行う計画である。</p> <p>県では、病害虫防除計画の策定や防除対策の支援、毎月の収量・販売額や管理状況の把握を行い、地域協議会と連携して、改善に向けて適切に管理が行われるよう支援していく。</p>

成果目標の達成率が80%未満の地域協議会(令和元年度、令和2年度)

地域協議会名	整理番号	対象作物名	成果目標	現状値	目標値 (R1)	R1	成果目 標達成 率(%)	R2	成果目 標達成 率(%)	都道府県の評価
						実績値		実績値		
雫石町地域農業再生協議会	1	露地野菜 (ねぎ)	出荷コストの10%以上の削減 【20.4%削減】	499円/5kgケース	397円/5kgケース	936円/5kgケース	-428.4%	742円/5kgケース	-283.2%	出荷ケース、コストについては改善がみられるものの、目標達成には至っていない。改善点を明らかにし、関係機関が連携して目標達成に向けて支援していく。
盛岡市玉山地域農業再生協議会	2	露地野菜 (枝豆)	販売額の10.0%以上の増加 (総販売額) (170.2%)	12,435,814円	33,600,000円	14,322,383円	8.9%	26,128,971円	64.7%	販売実績は良好であるが、ニホンジカの被害が増加しており、目標達成には届いていない。こうした中、産地として獣害対策に取り組む動きは評価でき、今後も地域協議会と連携して目標達成に向けて取り組んでいく。
陸前高田市農業再生協議会	1	施設野菜 (いちご・トマト・きゅうり)	販売額の10%以上の増加 (51.5%の増加)	2,246 千円/10a	3,403 千円/10a	2,077千円/10a	-14.6%	2,462千円/10a	18.7%	病害や高温による影響で減収しており、栽培管理の徹底が必要である。普及センターの巡回指導を行うなど、関係機関が一丸となって目標達成に向けて取り組んでいく。

成果目標の達成率が80%未満の地域協議会(平成30年度～令和2年度)

地域協議会名	整理番号	対象作物名	成果目標	現状値	目標値 (H30)	H30		R1		R2		都道府県の評価
						実績値	成果目標達成率(%)	実績値	成果目標達成率(%)	実績値	成果目標達成率(%)	
盛岡市農業再生協議会	3	施設花き (ユリ)	販売額の10%以上の増加(総販売額)(64.6%増加)	52,301千円	86,108千円	66,245千円	41.2%	75,979千円	70.0%	62,143千円	29.1%	新型コロナウイルス感染症拡大による需要の低下が大きく影響した。厳しい状況ながらも高単価品目への切り替えなど改善に向けた取り組みは評価できる。今後も関係機関が連携して目標達成に向けた支援を行っていく。
八幡平市農業再生協議会	1	露地花き (りんどう)	販売額の10%以上の増加(総販売額)(10.0%増加)	1,153,763千円	1,269,140千円	1,097,604千円	-48.7%	1,132,369千円	-18.5%	1,093,716千円	-52.0%	面積は増加しており、産地の拡大の点では評価できる。一方で夏季の高温による立枯れ病の発生が課題となっており、病害対策を中心とした一層の栽培管理の徹底が必要である。
花巻市農業推進協議会	1	露地野菜 (たまねぎ)	販売額の10%以上の増加(117.5%増加)	80千円/10a	174千円/10a	80千円/10a	0.0%	80千円/10a	0.0%	49千円/10a	-33.0%	面積は増加しており、産地の拡大の点では評価できる。一方で、内部腐敗や、乾燥・多湿による生育抑制等の課題は多く、東北農業研究センター等と連携しながら今後も支援を継続していく必要がある。
花巻市農業推進協議会	3	小麦	販売額の10%以上の増加(24.7%増加)	11,030円/10a	13,749円/10a	13,190円/10a	79.4%	13,190円/10a	79.4%	10,359円/kg	-37.6%	収穫時期の降雨による穂発芽や、需要とのマッチング等の課題があり、作期の見直しや品種の切り替えの検討も必要である。意欲的な産地であり、目標達成に向けて地域協議会と連携した支援を継続していく。